

「ヒラギノフォント」の中国語版を開発 ～高品位フォントとして、国内フォントメーカー初の中国政府認証を取得～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー(社長：藤澤 恭平)はこのほど、中華人民共和国の国家標準「GB18030-2000」に準拠した「ヒラギノフォント中国語版」を開発。日本のフォントメーカーが提供する高品位フォントとして、初めて中国政府認証^{*}を取得しました。

近年中国では、電子機器・電化製品の需要が拡大しており、都市部や若年層を中心に、機能性やデザイン性に優れた高付加価値製品を求める志向が高まっています。そのため日本や欧米をはじめとする各メーカーでは、中国市場の開拓・拡大に向け、現地における自社ブランド・製品ブランドの構築が急務となっています。

今回新たに開発した「ヒラギノフォント中国語版」は、角ゴシック体の2書体(細・太)からなり、既存の中国語書体で主流となっているクラシックな文字とは一線を画した、現代的でクールなデザインが特長。携帯電話をはじめとする各種電子機器、家電、ソフトウェア製品などの表示用フォントとして、中国市場向け製品のブランド構築や付加価値の向上に大きく貢献します。開発には、「ヒラギノフォント日本語版」をはじめ日本で数々の書体デザインを手掛けた有限会社 字工房と、中国印刷市場でトップの実績を持つフォントベンダーである北京漢儀科印信息技术有限公司の協力を得て、中国国家規格に準じた28,522文字に対応しています。

「ヒラギノフォント日本語版」は、2005年のグッドデザイン賞受賞をはじめ、Mac、各種電子機器への採用など、国内外で高い実績を有しており、「ヒラギノフォント中国語版」においても、一貫したコンセプトと品質を重要視した開発体制の下、高品質な書体に仕上げられています。書体は既に完成しており、組み込み機器やソフトウェア製品への搭載など、お客さまの要望に応じて順次対応できる体制となっています。

当社は、今回開発した「ヒラギノフォント中国語版」をはじめ、電子機器やディスプレイなど印刷以外のさまざまな表示環境に対しても高品質なデジタル書体を提供し、クロスメディアが進む現代・未来の新しいライフスタイル形成に貢献していきます。

※ 中国市場で販売する情報処理製品にフォント(文字)を搭載する場合、取得が義務付けられている。

※ 「ヒラギノフォント中国語版」は、11月19日から21日まで横浜・みなとみらいの「パシフィコ横浜」で開催される世界最大規模の組み込み専門技術展「Embedded Technology 2008 / 組み込み総合技術展」でご紹介します。

※ 国内でのパッケージ販売については検討中です。

* ヒラギノは、大日本スクリーン製造株式会社の登録商標です。Macは、米国Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社

メディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー 管理統轄部 企画部：
Tel 075-417-2568 (千都ホットライン) 〒 602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る 4 丁目
URL : <http://www.screen.co.jp/font/>

做为怎你如我没华
钱帮孩帅们开龙饭
鱼阳财圆长风丽买

ヒラギノ角ゴシック体 GB W3

做为怎你如我没华
钱帮孩帅们开龙饭
鱼阳财圆长风丽买

ヒラギノ角ゴシック体 GB W6

☆ この画像の印刷用データ (解像度300dpi) は、下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo/)